

平成30年度
岐阜大学大学院
自然科学技術研究科
(修士課程)
学生募集要項
【 第 2 次 募 集 】

- 一 般 入 試
- 飛び入学対象特別入試
- 社会人対象特別入試
- 外国人留学生対象特別入試

平成29年10月



国立大学法人

岐阜大学

自然科学技術研究科 アドミッションポリシー

本研究科は、生命科学、環境科学やものづくりに強い関心を持ち、これらの分野に関連する国内外の産業界、行政で高度専門職業人として活躍できる資質を持つ学生を受け入れます。この技術・科学を中心に諸問題を解決する分野では、特定の分野の専門性を拡張できる柔軟性や、新しい概念などを生み出す創造性、さらには世界とのつながりの中で活躍できる国際性を身に付ける必要があります。これらに対応するために、下記の①から③の意欲を持ち、積極的に学習する者の入学を期待しています。

【求める学生像】

- ①最先端技術を中心により深い専門知識を極めるとともに、社会の動きに柔軟に対応するため、幅広い知識を取得したいとする意欲
- ②専門分野を中心とする諸課題に対して、新しい概念、仕組み、革新を生もうとする意欲
- ③国際化が進む世界に対応し、グローバルな視点を持ちながら地域の諸問題に取り組もうとする意欲

【専攻ごと】

＜アドミッションポリシー＞

1. 生命科学・化学専攻

本専攻は、生命科学や化学の理解を通じて生活の質の向上に貢献したいと考えています。そのため、生命科学や化学に興味を持ち、将来、医薬品、化成・化粧品、食品、環境などの産業界で高度専門職業人として活躍できる資質を持つ学生を受け入れます。

2. 生物生産環境科学専攻

生物生産環境科学専攻は、持続可能な生物生産や人間社会を含む生態系の保全・修復に貢献したいと考えています。そのため、科学者としての高い倫理観を備えつつ生物生産科学や環境科学に強い関心を持ち、これらの分野に関連する国内外の生物系産業・行政・研究機関などで高度専門職業人として活躍できる資質を持つ学生を受け入れます。

3. 環境社会基盤工学専攻

本専攻は、自然および社会環境の深い理解に基づき、環境と共生し、持続可能かつ安全・安心な社会づくりへの貢献をめざす学生を求めています。このためには、以下の資質が必要となります。

- ①工学および社会基盤工学分野の基礎知識を習得しており、さらにより深い専門知識を得ようとするもの
- ②社会状況の変化に柔軟に対応できる素養を身につけようとするもの
- ③新たな社会的課題にチャレンジする意欲をもつもの
- ④社会に貢献するための情報発信力、コミュニケーション力、リーダーシップ力を併せ持つことをめざすもの

4. 物質・ものづくり工学専攻

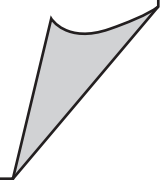
物質・ものづくり工学専攻では、物質化学と機械工学を機能的に連携させ、高度化する社会ニーズと物質・ものづくりのイノベーションに貢献できる、実践力と創造力に富んだ人材の育成を目指します。そのために物質化学または機械工学の専門知識を有し、これらを応用して、広い視野から豊かで活気ある社会の構築に寄与しようとする強い意欲を有する人材を求めます。

5. 知能理工学専攻

数学、物理学の基礎学問はもちろん、情報工学、電子機械工学などの一つ以上の学部教育を受け、各専門分野の深化と他分野領域の知識拡大に意欲を持つ学生を歓迎します。幅広く「自然」「社会」「人間」のさまざまな現象に興味を持ち、そのメカニズムの数理的解明や工学的応用を志す人を受け入れます。

6. エネルギー工学専攻

本専攻では、人類の課題であるエネルギー環境問題の解決に貢献する意欲のある学生を求めます。機械系分野、化学系分野、電気電子系分野、自然エネルギー分野にわたるエネルギー学の専門知識を俯瞰・集積・統合して、エネルギー環境に関わる複雑で困難な課題を的確に捉え、エネルギーの高度利用や革新的エネルギーシステムの開発を担う意欲があり、実践力と創造力に富んだ学生を求めます。



目次 Table of Contents

| | | |
|------|-------------------------------------|----|
| I | 募集人員 | 1 |
| II | 出願資格等 | 1 |
| III | 入学資格審査に関して | 4 |
| IV | 障害等のある者の出願にあたっての事前相談 | 5 |
| V | 出願手続 | 6 |
| VI | 入試方法 | 11 |
| VII | 合格者発表 | 20 |
| VIII | 入学手続 | 20 |
| IX | 授業料 | 20 |
| | 共通連絡事項 Information Sharing | 21 |
| | 出願書類様式一式 Application Package (File) | |

I 募集人員

| 専攻 | 入学定員 | 領域 | 一般入試 | 特別入試 | | |
|--------------|------|-----------|------|------|-----|--------|
| | | | | 飛び入学 | 社会人 | 外国人留学生 |
| 生命科学・化学専攻 | 82名 | 生命工学創薬領域 | | 若干名 | 若干名 | 若干名 |
| | | 生命工学化学領域 | | | | |
| | | 分子生命科学領域 | 若干名 | | | |
| | | 食品生命科学領域 | 若干名 | | | |
| 生物生産環境科学専攻 | 44名 | 応用植物科学領域 | 若干名 | 若干名 | 若干名 | 若干名 |
| | | 応用動物科学領域 | 若干名 | | | |
| | | 環境生態科学領域 | 若干名 | | | |
| 環境社会基盤工学専攻 | 29名 | 環境領域 | | 若干名 | 若干名 | 若干名 |
| | | 防災領域 | | | | |
| 物質・ものづくり工学専攻 | 67名 | 物質化学領域 | | 若干名 | 若干名 | 若干名 |
| | | 設計生産領域 | | | | |
| 知能理工学専攻 | 81名 | 知能機械領域 | | 若干名 | 若干名 | 若干名 |
| | | 知能情報学領域 | | | | |
| | | 応用数学物理領域 | | | | |
| エネルギー工学専攻 | 72名 | エネルギー変換領域 | | 若干名 | 若干名 | 若干名 |
| | | 電気エネルギー領域 | | | | |

*一般入試は、領域ごとに募集して入学試験を行います。

*飛び入学は、学部3年次学生を修士課程1年次に受入れるための特別入試です。

II 出願資格等

一 一般、社会人、外国人留学生

◆出願資格

次の各号のいずれかに該当する者、あるいは①から⑧のいずれかに平成30年3月末日をもって該当する見込みの者

- ①日本の大学を卒業した者
- ②学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- ③外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

- ⑥外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑦専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑧文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ⑨学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの ※
- ⑩本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時22歳に達しているもの ※

※出願資格⑨又は⑩に該当する志願者は、出願に先立ち、入学資格の事前審査を行います。
詳細については、後述のⅢ 入学資格審査に関する記載事項をご覧ください。

◆社会人特別入試の出願要件

次の各号のいずれかに該当する者で、上記出願資格①～⑧（見込みの者は含まない）及び⑩のいずれかに該当するもの。（出願の前に、志望指導教員と面談を行ってください。）

- ア. 各種研究機関、教育機関、官公庁、企業等に勤務する研究者・技術者のうち、受験について所属長の承諾を得ることができる者で、出願時に1年以上の勤務経験を有し、入学後も引き続きその身分を有するもの。
- イ. 出願時において、青年海外協力隊やNPOの実績がある者または自営業及び農業に1年以上の経験を有する者で、専攻分野に関して研究意欲のあるもの。

◆外国人留学生特別入試の出願要件

上記出願資格①～⑩のいずれかに加え、日本の大学において教育を受ける目的をもって入国している又は入国予定である日本国籍を有しない者。

飛び入学

◆出願資格

1. 在学期間について
平成30年3月末において、大学における在学期間が3年間に達すること。
ただし、3年次編入学者は、出願資格がありません。
2. 修得単位について
平成30年3月末において、3年次までに修得する必要がある必修専門科目の全部及びそれを含めて卒業要件単位数5分の4以上の単位を修得見込であること。
3. 学業成績について
平成30年3月末において、修得した専門教育科目の5分の4以上について、学内からの受験者においては「秀」または「優」、他大学からの受験者においては100点満点に換算して80点以上の評価を得ることができる者

入学試験に合格した後に、上記2及び3に定める所定の単位と成績を修得できないことが確定した場合は、合格を取り消します。

また、本出願資格により入学した場合、大学3年次で退学することになる為、各種国家試験等の受験資格が大学の学部卒業が要件となっている資格については、受験資格を満たさない可能性がありますので十分に注意してください。

なお、(独)大学評価・学位授与機構の審査及び試験によって学士の学位を取得できます。詳細については、(独)大学評価・学位授与機構へお問い合わせください。

Ⅲ 入学資格審査に関して

- ・ 出願資格⑨, ⑩に該当する志願者は, 出願に先立ち, 入学資格の事前審査を行います。
- ・ 入学資格審査の申請手続方法は, 以下のとおりです。
 - (1) 申請期間
平成29年11月8日(水)・9日(木) 必着
 - (2) 提出方法及び提出先
郵送(申請期間内必着)又は持参(9~17時)により,(7)の担当係へ提出してください。
 - (3) 提出書類
 - i 入学資格審査申請書 : 所定の用紙によること。
 - ii 履歴書(入学資格審査申請用) : 所定の用紙によること。
 - iii 検定料以外の出願書類一式 : 所定の用紙によること。
 - (4) 審査日時・審査方法等
平成29年11月24日(金), 13時より面接(口述試験を含む)を実施します。
※なお, 日時が変更となる場合は予め連絡します。
 - (5) 審査結果通知方法
平成29年11月30日(木)頃に結果通知書を本人宛に発送します。
 - (6) 入学資格「認定」後の手続
認定の通知を受けてから, 検定料30,000円を出願期間内に振込み, 振込証明書を提出してください。
 - (7) 担当係
岐阜大学大学院 自然科学技術研究科 大学院係
〒501-1193 岐阜市柳戸1番1
TEL 058-293-2377 FAX 058-293-2379

Ⅳ 障害等のある者の出願にあたっての事前相談

本学では、障害等のある志願者が、受験上及び修学上において不利となることがないように必要な配慮を行っており、そのための相談を次のとおり受け付けています。

相談の内容によっては対応に時間を要することがありますので、相談の期限にかかわらず、できるだけ早く相談してください。

(1) 相談の期限

期日：平成29年11月20日（月）17時まで

(2) 相談の方法

下記の書類を（5）の担当係へ提出してください。また、必要な場合には、志願者又は関係者との面談等を行うことがあります。

- a 障害者等受験・修学上の配慮申請書（本学所定の用紙）
- b 医師の診断書又は身体障害者手帳の写し

(3) 本学所定の用紙の請求方法

郵便で障害者等受験・修学上の配慮申請書の用紙を請求する場合は、封筒の表に「障害者等受験・修学上の配慮申請書請求」と朱書きし、82円分の切手を貼った返信用封筒（長形3号封筒（縦23.5cm×横12.0cm））を同封し、担当係に送付してください。

※同封の返信用封筒には、あなたの住所、郵便番号、氏名（宛名）を明記してください。返信用封筒は折りたたんで構いません。

なお、用紙は、岐阜大学のホームページ<入学案内>からダウンロードすることもできます。

(4) 相談の期限後に生じた不慮の事故等による場合

相談の期限後に不慮の事故等により障害を有することとなった場合は、至急担当係へ問い合わせてください。

(5) 担当係（請求先及び提出先）

岐阜大学大学院 自然科学技術研究科 大学院係
〒501-1193 岐阜市柳戸1番1
TEL 058-293-2377

V 出願手続

(1) 出願期間

| 試験種別 | 出願期間 |
|--------|------------------------|
| 一般 | 平成29年12月6日（水）～12月8日（金） |
| 飛び入学 | |
| 社会人 | |
| 外国人留学生 | |

(2) 提出の方法について

①持参する場合

平日9時から17時までの間に受付会場へ直接持参してください。

②郵送する場合

- ・角形2号サイズの封筒を用意し、封筒の表面の左隅に「出願書類在中」と朱書きしてください。
- ・必ず、郵便局の窓口で「簡易書留速達」とし、上記の出願期間内に「必着」するようにしてください。
- ・ただし、出願期間を過ぎて到着した出願書類については、期限日までの消印のある「簡易書留速達」郵便に限り受け付けます。

(3) 出願先及び問合せ先

岐阜大学大学院 自然科学技術研究科 大学院係
〒501-1193 岐阜市柳戸1番1
TEL 058-293-2377

(4) 提出書類等

共通注意事項

- ・出願区分（一般、社会人等）によって提出する書類が異なりますので、注意してください。
- ・出願後の提出書類の内容変更は認めません。
- ・出願前に、志望する指導教員と十分に事前相談しておいてください。 ※

※志望指導教員等については、「指導教員案内」をインターネット上のHPからダウンロードしてください。

岐阜大学HP > 学部・大学院 > 自然科学技術研究科オリジナルサイトへ
> 入学・進学希望の方へ > 入試情報（大学院）

- ・英語の試験にTOEIC（TOEIC-IPを含む）またはTOEFL iBTを課している場合は、
 - ①その英語能力テストを受験していること
 - ②試験当日にその結果を持参することが受験の条件であり、それを満たさない場合は仮にその入学試験を受験しても、合格とはならないので注意してください。

共通（一般、飛び入学、社会人、外国人留学生）

| 提出書類 | 注意事項 |
|---|---|
| <p>入学志願票 (履歴書) (写真票) (試験場座席番号票) (受験票)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 所定の用紙に黒のボールペンで記入してください。 ・ 写真票に写真1枚（出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの縦4cm×横3cmのもの）を貼付してください。 写真裏面には氏名を記入しておいてください。 ・ 志望指導教員名には、教員名をフルネームで正確に記入してください。 |
| <p>振込証明書 (検定料)</p> <p>※取扱期限に注意してください。 ※ A T M での振込不可。</p> | <p>検定料 30,000円 【国費（日本政府）留学生は不要です。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所定の「入学検定料払込用紙」に住所、氏名等必要事項を記入の上、金融機関窓口で検定料を振込んでください。振込手数料はご負担願います。 ・ 振込んだ際に、収納印を押した「振込証明書」と「受領書」を受取ってください。 「振込証明書」は振込み証明となるため、入学志願票に貼り出願書類として提出してください。 「受領書」は本研究科から「受験票」が届くまでは保管してください。 <p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「電信扱い」が利用できる金融機関（銀行、信用金庫、信用組合、農協）をご利用ください。なお、<u>午後は「電信扱い」の取扱いができない金融機関があります。銀行等の取扱期限最終日（振込用紙に記載）は、振込手続を午前中にすませるよう特に注意してください。</u> ・ いったん領収した検定料は原則として返還しませんのでご注意ください。 ・ 日本国外からの志願者は、検定料の30,000円相当額に円為替取扱手数料の1,500円相当額及び被仕向送金取扱手数料の1,500円相当額を加えた合計金額を、十六銀行黒野支店普通口座（口座番号1361948）「国立大学法人岐阜大学検定料口座」へ振り込んでください。 (JUROKU BANK KURONO BRANCH 1361948)。なお、送金元の銀行の送金手数料+両替手数料は別途、出願者本人が送金元の銀行に支払ってください（外国送金に関するトラブルについて、本学は一切関与しません）。また、振込んだ証拠書類の写を出願書類に同封してください。 |
| <p>あて名シール</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 合格通知書等送付用です。 ・ 所定の用紙（2枚とも）に、合格通知書及び入学手続関係書類を本人が受け取ることの出来る場所の郵便番号、住所、氏名等を記入してください。 （「様」を消したり、「行」に直す必要はありません。） |
| <p>返信用封筒 ※出願書類を郵送する場合のみ</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 受験票送付用に使用します。 ・ 定形封筒（長形3号）に郵便切手82円分を貼付し、本人の住所、氏名を記入してください。 ・ 日本国外からの志願者は不要です。 |

一 般

①出願時に提出する書類

| 提出書類 | 注意事項 |
|-------------|--|
| 出願資格を証明する書類 | <p>※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業した者又は卒業見込みの者は提出不要です。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業（見込）証明書，修了（見込）証明書，学位授与（見込）証明書等，出願資格を証明するもの。 ・出願資格②の該当者で在学中の者は，在籍する高等専門学校長又は短期大学長が発行する専攻科の修了見込証明書及び学士の学位を授与申請予定である旨の証明書を添付してください。 ・出願資格⑦の該当者は，専修学校の専門課程を修了又は修了見込の旨を証明する書類を提出してください。 ・出願資格⑨の該当者は，学校教育法第102条第2項により入学した旨及び在学中である旨を証明する書類を提出してください。 |
| 成績証明書 | <p>※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業した者又は卒業見込みの者は提出不要です。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出身大学等の学長，学部長等が証明の上厳封したもの。 |
| 志望理由書 | <ul style="list-style-type: none"> ・所定の用紙で作成してください。 |
| 当該大学院の受験許可書 | <ul style="list-style-type: none"> ・他の大学院に在学中の者は提出してください。（任意様式） |
| 住民票の写し | <ul style="list-style-type: none"> ・日本国籍を有しない方は提出してください。 ・市区町村長発行のもの（在留資格及び在留期限を記載したもの）。登録していない場合は，パスポートの写し（本人氏名，生年月日，性別，在留資格を記載した部分及び日本国査証の部分）。 |

②試験時に提出する書類（試験時に回収します。）

| 提出書類 | 注意事項 |
|---|---|
| TOEIC 公開テストの公式認定書 (TOEIC-IPのスコアシート) 又は TOEFL iBT のスコアシート (原本) | <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年4月以降に受験した TOEIC (TOEIC-IP を含む) 又は TOEFL iBT で，両方を受験した者は，いずれかを提出してください。 ・提出した原本は原則として返却しませんが，返却を希望する場合は，サイズに見合う返信用封筒に送料分の郵便切手を貼り受取り先の住所・宛名を記入したものを提出してください。合格発表後に返送します。 |

飛び入学

①出願時に提出する書類

| 出願書類 | 注意事項 |
|-------------|--|
| 出願資格を証明する書類 | 【本学工学部又は応用生物科学部在学学生は提出不要です。】 ・在学証明書 ・成績証明書 ・履修の手引（授業内容一覧を含みます） |
| 志望理由書 | ・所定の用紙で作成してください。 |
| 住民票の写し | ・日本国籍を有しない方は提出してください。 ・市区町村長発行のもの（在留資格及び在留期限を記載したもの）。登録していない場合は、パスポートの写し（本人氏名、生年月日、性別、在留資格を記載した部分及び日本国査証の部分）。 |

社会人

①出願時に提出する書類

| 提出書類 | 注意事項 |
|-------------|--|
| 出願資格を証明する書類 | ※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業した者は提出不要です。】 ・卒業証明書，修了証明書，学位授与証明書等，出願資格を証明するもの。 |
| 成績証明書 | ※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業した者は提出不要です。】 ・出身大学等の学長，学部長等が証明の上厳封したもの。 |
| 研究計画書 | ・所定の用紙で作成してください。 |
| 受験承諾書 | ・所定の用紙により，当該所属長が作成したもの。 ・社印等を押印してください。 |
| 研究業績調書 | ・所定の用紙で作成してください。 |
| 住民票の写し | ・日本国籍を有しない方は提出してください。 ・市区町村長発行のもの（在留資格及び在留期限を記載したもの）。登録していない場合は，パスポートの写し（本人氏名，生年月日，性別，在留資格を記載した部分及び日本国査証の部分）。 |

②試験時に提出する書類（試験時に回収します。）（生命科学・化学専攻のみ）

| 提出書類 | 注意事項 |
|---|---|
| TOEIC 公開テストの公式認定書（TOEIC-IP のスコアシート）又は TOEFL iBT のスコアシート（原本） | ・平成27年4月以降に受験した TOEIC（TOEIC-IP を含む）又は TOEFL iBT で，両方を受験した者は，いずれかを提出してください。 ・提出した原本は原則として返却しませんが，返却を希望する場合は，サイズに見合う返信用封筒に送料分の郵便切手を貼り受取り先の住所・宛名を記入したものを提出してください。合格発表後に返送します。 |

外国人留学生

①出願時に提出する書類

| 提出書類 | 注意事項 |
|----------------|---|
| 出願資格を証明する書類 | <p>※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業した者又は卒業見込みの者は提出不要です。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業（見込）証明書，修了（見込）証明書，学位授与（見込）証明書等出願資格を証明するもの。 ・日本語又は英語以外で作成されたものには，日本語又は英語による訳文を添付してください（可能な限り出身大学等が作成したもの）。 ・出願資格②の該当者で在学中の者は，在籍する高等専門学校長又は短期大学長が発行する専攻科の修了見込証明書及び学士の学位を授与申請予定である旨の証明書を添付してください。 ・出願資格⑦の該当者は，専修学校の専門課程を修了又は修了見込の旨を証明する書類を提出してください。 ・出願資格⑨の該当者は，学校教育法第102条第2項により入学した旨及び在学中である旨を証明する書類を提出してください。 |
| 成績証明書 | <p>※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業した者又は卒業見込みの者は提出不要です。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語又は英語以外で作成されたものには，日本語又は英語による訳文を添付してください（可能な限り出身大学等が作成したもの）。 ・出身大学等の学長，学部長等が証明の上厳封したもの。 |
| 研究計画書 | ・所定の用紙で作成してください。（日本語又は英語で作成） |
| 住民票の写し | ・市区町村長発行のもの（在留資格及び在留期限を記載したもの）。登録していない場合は，パスポートの写し（本人氏名，生年月日，性別，在留資格を記載した部分及び日本国査証の部分）。 |
| 当該大学院の受験許可書 | ・他の大学院に在学中の者は提出してください。（任意様式） |
| 国費（日本政府）留学生証明書 | <ul style="list-style-type: none"> ・国費（日本政府）留学生のみ提出してください。 ・出身大学の学長，学部長等が証明したもの。 |

②試験時に提出する書類（試験時に回収します。）（生命科学・化学専攻のみ）

| 提出書類 | 注意事項 |
|--|--|
| TOEIC 公開テストの公式認定書（TOEIC-IPのスコアシート）又は TOEFL iBT のスコアシート（原本） | <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年4月以降に受験した TOEIC（TOEIC-IPを含む）又は TOEFL iBT で，両方を受験した者は，いずれかを提出してください。 ・提出した原本は原則として返却しませんが，返却を希望する場合は，サイズに見合う返信用封筒に送料分の郵便切手を貼り受取り先の住所・宛名を記入したものを提出してください。合格発表後に返送します。 |

VI 入試方法

共通注意事項

- ・試験実施場所等については、試験当日、自然科学技術研究科の正面玄関前に掲示します。
- ・試験当日は、必ず受験票を持参してください。
- ・学力試験室には、8時30分以降に入室可能となります。
- ・集合時刻は、試験開始30分前です。控室の場所は、当日掲示します。
- ・試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り受験を認めます。
- ・学力試験中の途中退室は認めません（用便、急病除く）。

一 般

（以下、全専攻共通の内容ですが、今回2次募集する専攻・領域は一部分ですので注意してください。1ページ、13ページ参照）

(1) 試験日時

| 試 験 日 | 試験内容及び時間 | 試験会場 |
|----------------|----------|---------|
| 平成29年12月26日（火） | 13ページ参照※ | 正面玄関に掲示 |

(2) 入試方法

- ・学力試験、面接（口述試験等を含む）及び成績証明書により総合的に合否を判定します。
- ・選択する試験科目（専門科目）によっては、志望する専攻（領域）以外の専攻（領域）で合格する場合があります。

※専門科目については、学部での学修内容を考慮して、**系**というものを設け出題する分野が異なる選択問題として出題しますので、系を選択して受験することになります。（出題分野等詳細は学力試験等一覧表を参照）

(3) 専門科目の受験の仕方

| 専 攻 | 領 域 | 系 |
|---------------------|----------|-------|
| 生 命 科 学 ・ 化 学 専 攻 | 生命工学創薬領域 | 生命化学系 |
| | 生命工学化学領域 | |
| | 分子生命科学領域 | 応用生命系 |
| | 食品生命科学領域 | |
| 生 物 生 産 環 境 科 学 専 攻 | 応用植物科学領域 | 生産環境系 |
| | 応用動物科学領域 | |
| | 環境生態科学領域 | |
| 環 境 社 会 基 盤 工 学 専 攻 | 環境領域 | 社会基盤系 |
| | 防災領域 | |

| | | |
|--------------|-----------|--------------------------------|
| 物質・ものづくり工学専攻 | 物質化学領域 | 物質化学系 |
| | 設計生産領域 | 機械系 |
| 知能理工学専攻 | 知能機械領域 | 機械系 |
| | 知能情報学領域 | 情報系 |
| | 応用数学物理領域 | 応用物理系 |
| エネルギー工学専攻 | エネルギー変換領域 | 社会基盤系 機械系 物質化学系 電気電子系 |
| | 電気エネルギー領域 | 電気電子系 |

(4) 配点

| 専攻 | 学力試験科目 | | 面接 | 計 |
|-----|--------|------|-----|-----|
| | ※英語 | 専門科目 | | |
| 全専攻 | 100 | 300 | 100 | 500 |

※英語については、筆記試験を実施せず、英語能力テスト TOEIC (TOEIC-IP を含む) 又は TOEFL iBT のスコアで評価します。

スコアの換算方法は、以下のとおりとします。

TOEIC (TOEIC-IP を含む) 730点以上を100点として比例配点 (TOEIC ÷ 7.3)

TOEFL iBT 80点以上を100点として比例配点 (TOEFL iBT ÷ 0.8)

(5) 欠格事項

| 専攻 | 欠格事項 ※次のいずれかに該当する場合 |
|-----|--|
| 全専攻 | ①試験の一部を欠席した者 ②合計の得点が配点の50%未満の者 ③面接の得点が配点の60%未満の者 |

(6) 学力試験時間中の持込み物品等について

試験時間中、受験票のほかに机の上に置ける物は、「黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計 (計時機能のみ)、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー (袋から取り出したもの)、目薬」です。また、専門科目については専攻によって持込み物品が異なりますので注意してください。(詳細は学力試験等一覧表を参照)

【学力試験等一覧表】

| | | 12月26日（火） | | |
|-------|---|--|--------------------------|------|
| 社会基盤系 | 環境社会基盤工学専攻 環境領域 防災領域 エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域 | / | | |
| 機械系 | 物質・ものづくり工学専攻 設計生産領域 知能理工学専攻 知能機械領域 エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域 | | | |
| 物質化学系 | 物質・ものづくり工学専攻 物質化学領域 エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域 | | | |
| 生命化学系 | 生命科学・化学専攻 生命工学創薬領域 生命工学化学領域 | | | |
| 電気電子系 | エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域 電気エネルギー領域 | | | |
| 情報系 | 知能理工学専攻 知能情報学領域 | | | |
| 応用物理系 | 知能理工学専攻 応用数学物理領域 | | | |
| | | | 専門科目 10:30 ~ 12:00 【90分】 | 持込物品 |
| 応用生命系 | 生命科学・化学専攻 分子生命科学領域 食品生命科学領域 | 領域共通問題及び個別問題に解答する。配点は次ページのとおり ・領域共通問題 出題範囲は次ページを参照ください。 ・個別問題 志望する指導教員の専門の範囲から出題する。 一部専門に関する英語力を問う内容を出題することがある。 | | 面接 |
| 生産環境系 | 生物生産環境科学専攻 応用植物科学領域 応用動物科学領域 環境生態科学領域 | | | 面接 |

関数電卓は計算機能のものに限り持ち込みを認めます。（プログラム機能のついたものは不可）

【応用生命系／生産環境系の領域共通問題出題範囲及び配点】

| | | |
|-------|--|--|
| 応用生命系 | 分子生命科学領域 【配点】 領域共通問題：270点 個別問題：30点 | <p>必答問題 問題1「基礎有機化学」 ①アルカンと芳香族化合物の命名法 ②アルコールとアミンの性質 ③アルケンとケトンの反応 ④エステル化 参考図書：『マクマリー生物有機化学 有機化学編』</p> <p>問題2「基礎生化学」 ①生体分子の化学構造と機能（核酸，アミノ酸，タンパク質，糖，脂質） ②代謝（グルコース，クエン酸サイクル，電子伝達と酸化的リン酸化） 参考図書：『ヴォート基礎生化学』</p> <p>選択問題（問題3～問題6の中から2題選択） 問題3「有機化学」 ①有機化合物の立体異性 ②有機化学合成に関する反応 参考図書：『マクマリー 有機化学 生体反応へのアプローチ』及び『わかる有機化学シリーズ5 有機立体化学』</p> <p>問題4「天然物化学」 ①有機化合物の機器分析 ②植物成分の生合成 ③バイオマス成分の構造と利用 ④高分子の分子量 参考図書：『スペクトル解析入門』，『資源天然物化学』，及び『基礎高分子科学』</p> <p>問題5「生化学」 ①DNAの複製，転写と翻訳 ②酵素反応速度 参考図書：『ヴォート基礎生化学』</p> <p>問題6「応用微生物学」 ①生物の構造 ②微生物の増殖 ③微生物と物質循環 参考図書：『微生物の科学と応用』</p> |
| | 食品生命科学領域 【配点】 領域共通問題：180点 個別問題：120点 | <p>必答問題 問題1「基礎有機化学」 ①アルカンと芳香族化合物の命名法 ②アルコールとアミンの性質 ③アルケンとケトンの反応 ④エステル化 参考図書：『マクマリー生物有機化学 有機化学編』</p> <p>問題2「基礎生化学」 ①生体分子の化学構造と機能（核酸，アミノ酸，タンパク質，糖，脂質） ②代謝（グルコース，クエン酸サイクル，電子伝達と酸化的リン酸化） 参考図書：『ヴォート基礎生化学』</p> |
| 生産環境系 | 応用植物科学領域 【配点】 領域共通問題：180点 個別問題：120点 | <p>植物生理学の以下の範囲より出題する。 ①植物器官の構成と機能 ②養分吸収と水分生理 ③植物体内の物質転流 ④光合成と環境要因 ⑤植物ホルモン 参考：岐阜大学応用生物科学部 植物生理学シラバス (http://www1.gifu-u.ac.jp/~botany/botany/plantphys.pdf)</p> |
| | 応用動物科学領域 【配点】 領域共通問題：180点 個別問題：120点 | <p>動物発生学，動物生理学，動物遺伝学，動物繁殖学，動物栄養学および動物管理学の範囲から語句説明を中心とした各分野の基礎的な問題を出題する。 最新畜産ハンドブック（講談社，2014）を参考図書とし，このうち「畜産と生産技術」，「育種・繁殖・アニマルテクノロジー」，「家畜の生体機構」，「飼料・栄養と飼養」および「家畜行動とアニマルウェルフェア」に該当する範囲から出題する。</p> |
| | 環境生態科学領域 【配点】 領域共通問題：180点 個別問題：120点 | <p>下記5分野から2分野を選択 1. 基礎生態学 2. 応用生態学 3. 土壌環境学 4. 水文学・環境水理学 5. 土壌工学・構造力学 いずれの分野も基礎的な内容を出題する。</p> |

飛び入学

(1) 試験日時

| 試験日 | 試験内容 | 時間 | 集合場所 |
|----------------|------|--------|---------|
| 平成29年12月26日(火) | 面接 | 14:00～ | 正面玄関に掲示 |

(2) 入試方法

- ・成績証明書及び志望理由書を基に、面接（口述試験等を含む）を実施し、合否を判定します。

(3) 配点及び欠格事項

| 専攻 | 面接 | 計 | 欠格事項 ※次のいずれかに該当する場合 |
|-----|-----|-----|----------------------------------|
| 全専攻 | 100 | 100 | ①面接試験を欠席した者 ②面接の得点が配点の70%未満の者 |

社会人

(1) 試験日時

| 試験日 | 専攻名 | 試験内容及び時間 | 集合場所 |
|----------------|------------|-------------------------------|---------|
| 平成29年12月26日(火) | 生物生産環境科学専攻 | 学力試験 10:30～12:00 面接 14:00～ | 正面玄関に掲示 |
| | 上記以外の専攻 | 面接 14:00～ | |

(2) 入試方法

- ・成績証明書、研究計画書及び研究業績調書を基に、面接（口述試験等を含む）を実施し、合否を判定します。
- ・生命科学・化学専攻及び生物生産環境科学専攻では、学力試験結果を加えて合否を判定します。

(3) 配点及び欠格事項

| 専攻 | 選抜項目 | 学力試験科目 | | 面接 | 計 | 欠格事項 ※次のいずれかに該当する場合 |
|--------------|------|--------|--------------|-----|-----|-----------------------------------|
| | | ※英語 | 英語又は 専門科目 | | | |
| 生命科学・化学専攻 | | 100 | | 100 | 200 | ①面接試験を欠席した者 ②面接の得点が配点の70%未満の者 |
| 生物生産環境科学専攻 | | | 100 | 100 | 200 | ①試験の一部を欠席した者 ②面接の得点が配点の70%未満の者 |
| 環境社会基盤工学専攻 | | | | 100 | 100 | ①面接試験を欠席した者 ②面接の得点が配点の70%未満の者 |
| 物質・ものづくり工学専攻 | | | | | | |
| 知能理工学専攻 | | | | | | |
| エネルギー工学専攻 | | | | | | |

※英語（生命科学・化学専攻）については、筆記試験を実施せず、英語能力テスト TOEIC（TOEIC-IP を含む）又は TOEFL iBT のスコアで評価します。

スコアの換算方法は、以下のとおりとします。

TOEIC（TOEIC-IP を含む） 730点以上を100点として比例配点（TOEIC ÷ 7.3）

TOEFL iBT 80点以上を100点として比例配点（TOEFL iBT ÷ 0.8）

外国人留学生

(1) 試験日時

| 試験日 | 試験内容及び時間 | 試験会場 |
|----------------|----------|---------|
| 平成29年12月26日（火） | 19ページ参照 | 正面玄関に掲示 |

※専攻（領域）によって、試験時間が異なります。

(2) 入試方法

・学力試験、成績証明書及び研究計画書を基に、面接（口述試験等を含む）を実施し、総合的に合否を判定します。

・国費（日本政府）留学生の志願者は、学力試験を免除します。

※専門科目については、学部での学修内容を考慮して、 というものを設け出題する分野が異なる選択問題として出題しますので、系を選択して受験することになります。（出題分野等詳細は学力試験等一覧表を参照）

(3) 専門科目の受験の仕方

| 専攻 | 領域 | 系 |
|--------------|-----------|--------------------------------|
| 生命科学・化学専攻 | 生命工学創薬領域 | 生命化学系 |
| | 生命工学化学領域 | |
| | 分子生命科学領域 | 応用生命系 |
| | 食品生命科学領域 | |
| 生物生産環境科学専攻 | 応用植物科学領域 | 生産環境系 |
| | 応用動物科学領域 | |
| | 環境生態科学領域 | |
| 環境社会基盤工学専攻 | 環境領域 | 社会基盤系 |
| | 防災領域 | |
| 物質・ものづくり工学専攻 | 物質化学領域 | 物質化学系 |
| | 設計生産領域 | 機械系 |
| 知能理工学専攻 | 知能機械領域 | 機械系 |
| | 知能情報学領域 | 情報系 |
| | 応用数学物理領域 | 応用物理系 |
| エネルギー工学専攻 | エネルギー変換領域 | 社会基盤系 機械系 物質化学系 電気電子系 |
| | 電気エネルギー領域 | 電気電子系 |

(4) 配点

| 専攻 | 選抜項目 | 学力試験科目 | | | | 面接 | 計 |
|--------------|------|--------|---------|-----|------|-----|-----|
| | | 英語と日本語 | 英語又は日本語 | ※英語 | 専門科目 | | |
| 生命科学・化学専攻 | | | | 100 | 300 | 100 | 500 |
| 生物生産環境科学専攻 | | | 100 | | 300 | 100 | 500 |
| 環境社会基盤工学専攻 | | 100 | | | 300 | 100 | 500 |
| 物質・ものづくり工学専攻 | | | | | | | |
| 知能理工学専攻 | | | | | | | |
| エネルギー工学専攻 | | | | | | | |

※英語（生命科学・化学専攻）については、筆記試験を実施せず、英語能力テスト TOEIC（TOEIC-IP を含む）又は TOEFL iBT のスコアで評価します。

スコアの換算方法は、以下のとおりとします。

TOEIC（TOEIC-IP を含む） 730点以上を100点として比例配点（TOEIC ÷ 7.3）

TOEFL iBT 80点以上を100点として比例配点（TOEFL iBT ÷ 0.8）

(5) 欠格事項

| 専 攻 | 欠格事項 ※次のいずれかに該当する場合 |
|-------|-----------------------------------|
| 全 専 攻 | ①試験の一部を欠席した者 ②面接の得点が配点の70%未満の者 |

(6) 学力試験時間中の持込み物品等について

試験時間中，受験票のほかに机の上に置ける物は，「黒鉛筆，シャープペンシル，消しゴム，鉛筆削り，時計（計時機能のみ），メガネ，ハンカチ，ティッシュペーパー（袋から取り出したもの），目薬」です。また，専門科目については専攻によって持込み物品が異なりますので注意してください。（詳細は学力試験等一覧表を参照）

【学力試験等一覧表】

外国人留学生

| | | 12月26日（火） | | | |
|-------|---|---|------|---------------------------------|----------|
| | | 専門科目 9:00～12:00【180分】 | 持込物品 | 英語・日本語 | 面接15:30～ |
| 社会基盤系 | 環境社会基盤工学専攻 環境領域 防災領域 エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域 | 下記の2分野から出題する。 1. 数学（微分積分・線形代数）〔配点1/4〕 2. 社会基盤工学 | 関数電卓 | | 面接 |
| 機械系 | 物質・ものづくり工学専攻 設計生産領域 知能理工学専攻 知能機械領域 エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域 | 下記の2分野から出題する。 1. 数学（微分積分・線形代数）〔配点1/4〕 2. 機械工学 | 関数電卓 | 13:30～15:00 【90分】 英語と日本語 | 面接 |
| 物質化学系 | 物質・ものづくり工学専攻 物質化学領域 エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域 | 物質化学の基礎と専門から出題する。 | 関数電卓 | | 面接 |
| 生命化学系 | 生命科学・化学専攻 生命工学創薬領域 生命工学化学領域 | 化学と生命工学から出題する。 | 関数電卓 | ※英語 | 面接 |
| 電気電子系 | エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域 電気エネルギー領域 | 下記4分野の全ての問題に解答する。 1. 数学（微分積分・線形代数）〔配点1/4〕 2. 電気回路 3. 電磁気学 4. 電子回路 | 関数電卓 | | 面接 |
| 情報系 | 知能理工学専攻 知能情報学領域 | 1. 数学は全員解答すること。他に2～9の8分野から出題する。 1. 数学（微分積分・線形代数）〔配点1/4〕 2. 確率統計 3. 応用数学 4. 情報数学 5. 情報通信 6. オートマトン 7. 計算機工学 8. アルゴリズム論 9. プログラミング | 関数電卓 | 13:30～15:00 【90分】 英語と日本語 | 面接 |
| 応用物理系 | 知能理工学専攻 応用数学物理領域 | 下記の2分野から出題する。 1. 数学（微分積分，線形代数，ベクトル解析，常微分方程式）〔配点1/2〕 2. 物理学（力学，電磁気学，量子力学） | | | 面接 |
| | | 専門科目 9:00～10:30【90分】 | 持込物品 | 英語・日本語 | 面接13:30～ |
| 応用生命系 | 生命科学・化学専攻 分子生命科学領域 食品生命科学領域 | 志望する指導教員の専門の範囲から出題する。 一部専門に関する英語力を問う内容を出題することがある。 | | ※英語 | 面接 |
| 生産環境系 | 生物生産環境科学専攻 応用植物科学領域 応用動物科学領域 環境生態科学領域 | | | 10:40～12:10 【90分】 英語又は日本語 | 面接 |

関数電卓は計算機能のものだけに限り持ち込みを認めます。（プログラム機能のついたものは不可）
※英語は英語能力テストのスコアで評価します。

Ⅶ 合格者発表

| 出願区分 | 日 時 | 場 所 |
|--|---------------------|-------------------------------|
| 一 般 飛 び 入 学 社 会 人 外 国 人 留 学 生 | 平成30年 1月19日 (金) 12時 | 岐阜大学大学院 自然科学技術研究科 正面玄関前 |

- ・自然科学技術研究科 正面玄関前に合格者の受験番号を掲示し、合格者には同日に合格通知書及び関係書類を郵送します。
- ・電話での問い合わせには、一切応じません。
- ・岐阜大学ホームページ (<http://www.gifu-u.ac.jp/>) に合格者の受験番号を掲載します。掲載期間は、合格者発表日から1週間です。これは、情報提供サービスの一環として行うものですので、必ず合格通知書又は学内の掲示により確認してください。

Ⅷ 入学手続

- (1) 入学手続関係書類の送付について
 - ・合格者には、平成30年2月初旬に「入学手続案内」を送付します。(※)
 - ・入学手続は、平成30年2月中旬を予定しています。
- (2) 入学辞退について
 - ・入学手続を所定の期日までに行わない者は、本学への入学の意思がなく、入学を辞退したものとみなします。
- (3) 入学手続時に要する経費について
 - 入学金：282,000円（予定額） ***国費（日本政府）留学生は不要です。**
 - 学生教育研究災害傷害保険料： 2,780円（付帯賠償含む）
 - ・詳細については、「入学手続案内」をご一読ください。
 - ・入学金は予定額であり、改定が行われた場合には改定時から新たな金額が適用されます。

Ⅸ 授業料

- (1) 授業料について
 - 授業料：(前学期分)：267,900円（年額535,800円）（予定額）
 - *国費（日本政府）留学生は不要です。**
 - ・前学期分の授業料は5月に口座振替にて納入していただきます。
 - ・詳細については、「入学手続案内」をご一読ください。
 - ・授業料は予定額であり、改定が行われた場合には改定時から新たな金額が適用されます。

共 通 連 絡 事 項

I 個人情報の取扱いについて

提出された志願票等に記載された氏名、性別、生年月日、住所、電話番号等の個人情報は、入試情報処理システムに登録されますが、本学は、志願票等及び登録された個人情報を責任をもって管理・保管します。入学試験業務終了後は、この個人情報を次のいずれかに該当する場合を除いて利用することはなく、また、第三者に開示することはありません。なお、第三者とは、本学入試業務担当者のうち個人情報に接する必要がある者以外の者です。

- (1) 合格者について、入学手続きに必要なデータを使用する場合
- (2) 入学者について、学生証の作成、カリキュラム登録、成績管理等、本人が大学生活をする上で必要な事務にデータを使用する場合
- (3) 入学者選抜に係る統計・調査・分析のために使用する場合（ただし、この統計・調査・分析に従事する者は特定の者とし、公表する場合、個人識別ができない状態で行います。）
- (4) 本人の同意が得られた場合
- (5) 法令等により開示を求められた場合

II 検定料返還に関する留意事項

- (1) 次の場合を除き、一旦領収した検定料は原則として返還しません。
 - a 出願書類が受理されなかった場合
 - b 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
 - c 検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合

(2) 返還請求の方法

次の①～⑥を明記した検定料返還請求書を作成し、金融機関の収納印がある「岐阜大学検定料振込金（兼手数料）受領書」の原本を添付して、岐阜大学大学院 自然科学技術研究科 大学院係まで郵送してください。（封筒には「検定料返還請求書 在中」と朱書きしてください。）

なお、返還請求は平成29年12月1日（金）から試験前日までをお願いします。

- ①返還請求の理由
 - ②志願者氏名（フリガナ）、押印
 - ③現住所
 - ④連絡先電話番号
 - ⑤志望専攻名
 - ⑥検定料の返還分を受け取る銀行名、支店名、預貯金種別、口座番号、口座名義（フリガナ）
- * 返還金の振込みには、請求書類到着後1ヶ月程度を要する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

III 平成28年熊本地震により被災した岐阜大学入学志願者の検定料免除について

岐阜大学では、平成28年熊本地震により被害に遭われた方に対して検定料免除の特別措置を行います。詳細は岐阜大学のホームページを参照してください。

Ⅳ 学生募集要項の請求方法

学生募集要項は、本人の住所・氏名を明記し、250円分の切手を貼った角形2号（縦33cm、横24cm程度）の返信用封筒を同封して請求してください。

送付する封筒の表面に、「自然科学技術研究科 学生募集要項（第2次募集）請求」と朱書きし、岐阜大学大学院 自然科学技術研究科 大学院係までお送りください。

Ⅴ 入試結果の情報開示

(1) 開示内容

受験者本人からの請求に基づき、本人の得点（合否判定に使用した総得点）を開示します。

また、合格者には、合格した募集単位の試験成績（最高点、平均点、最低点）を併せて開示します。なお、面接のみの試験については開示しません。募集単位の合格者が4人以下の場合は開示しません。また、合格者が10人以下の場合は、最低点を開示しません。

(2) 開示の請求方法

請求できる者 受験者本人に限ります。

請求方法 請求先（入試課）の窓口を持込むか郵送してください。

請求期間 平成30年5月1日（火）～5月31日（木）
（郵送の場合は5月31日の消印有効）
窓口受付は、土曜・日曜及び祝日を除く9時から17時まで
（請求用紙の配付も5月1日以降とします。）

請求先 〒501-1193 岐阜市柳戸1番1
岐阜大学学務部入試課

必要書類 ・岐阜大学入試情報開示請求書（*）
・平成29年度受験票（コピー不可、開示の際にお返しします。）
・返信用封筒（開示通知書送付用）
長形3号封筒（縦23.5cm×横12.0cm）に、本人の郵便番号、住所、氏名を明記の上、402円分の切手（簡易書留料金）を貼付してください。

* 開示請求書用紙の入手方法

次のいずれかの方法で入手できます（請求期間中のみ入手可）。

①入試課の窓口で受け取る。（9時から17時まで）

②岐阜大学のホームページ（<http://www.gifu-u.ac.jp/>）からプリントアウトする。

③郵便で請求する。

返信用封筒（長形3号封筒（縦23.5cm×横12.0cm）に82円切手貼付）を「請求先」あてに送ってください。

開示方法 本人に開示決定通知書を郵送します。
請求受付後、開示までに約1ヶ月を要しますので、あらかじめご了承ください。

Ⅵ 長期履修制度について

この制度は、職業を有している等の事情により、2年間で修了に必要な単位を修得し修了することが困難な者が、入学時に計画的に2年を超えて単位を修得することを申請し、大学がこれを認めた場合、2年間の授業料で2年を超えて在学できる制度です。

(2年間の授業料の合計金額を長期履修学生として認められた年数で除した額が年間授業料となります。ただし、在学中に授業料が改定された場合は、改定時から新授業料が適用されます。)

なお、職業を有している等の事情であっても一定の条件の下に認められる制度であるので、申請希望者はあらかじめ岐阜大学大学院 自然科学技術研究科 大学院係 (058-293-2377) までお問合せください。

Ⅶ 特別な履修について

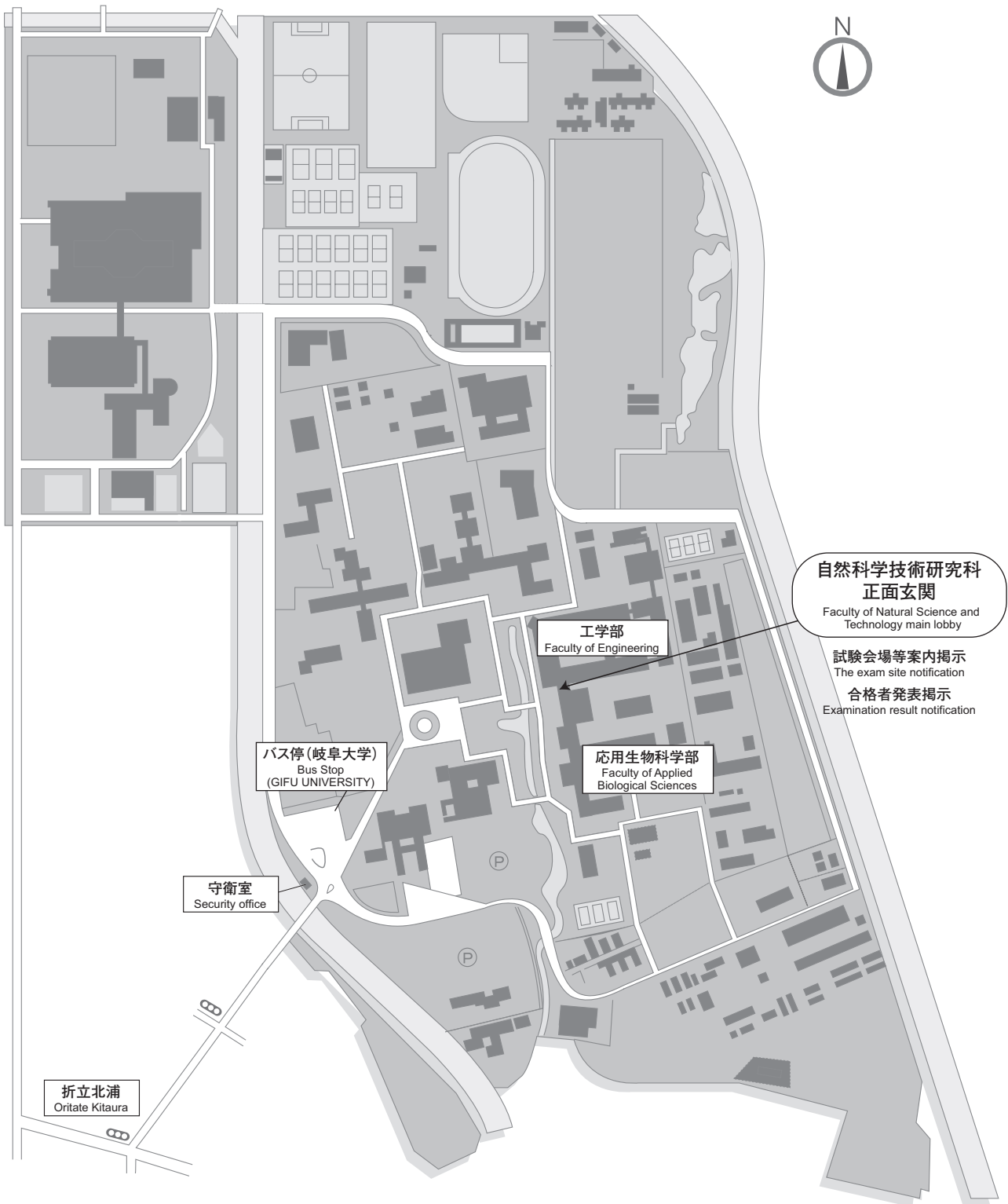
大学院設置基準14条の適用を受けて入学した社会人学生が、夜間その他特定の時間又は時期に開講を希望した場合には、その都度協議の上実施しますので、事前に志望指導教員と相談してください。

Ⅷ 岐阜大学への案内

| 試験場名 | 試験場までの交通機関 | | | |
|----------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|---------|------|
| | バスのりば(※) | 「路線名」及び行先 | 降車するバス停 | 所要時間 |
| 岐阜大学大学院 自然科学技術研究科 | JR 岐阜駅バスターミナル⑨番 又は 名鉄岐阜駅前⑤番のりば | 「岐阜大学・病院線」 岐阜大学病院行き (西野町経由) | 岐阜大学 | 約25分 |
| | JR 岐阜駅バスターミナル⑨番 又は 名鉄岐阜駅前④番のりば | 「岐南町線」 岐阜大学病院行き (長良北町経由) | 岐阜大学 | 約35分 |

※詳細は岐阜バスのホームページをご確認ください。

岐阜大学構内案内図 Gifu University Campus Map



岐阜大学大学院 自然科学技術研究科 大学院係

〒501-1193 岐阜市柳戸 1 番 1

T E L 058-293-2377

F A X 058-293-2379